

山林公有地化事業について

平成15年11月30日

独立行政法人水資源機構

機能回復補償である付替村林道の建設費用と公有地化費用との比較

(億円)

区 分	機能回復補償である付替村林道の建設費用(平成15年度単価)①	公有地化費用②	差 額 ② - ①
工事費	322.6	—	
用地費・測量及び試験費	20.2	—	
既設の付替村道の建設費等	▲67.5	—	
山林公有地化事業費	—	249.3	
計	275.3	249.3	▲26.0

なお、①のうち工事費の内訳については、次のとおりである。

区分	路線名	幅員 (m)	延長 (m)	従来の事業費2,540 億円における工事費③ (昭和60年度単価) (億円)	平成15年度単価で 算定した工事費④ (億円)	増減額 ④ - ③ (億円)
村道	2路線	4.0	21,400	132.9	197.9	65.0
林道	7路線	3.6, 3.0	30,900	80.1	124.7	44.6
	計		52,300	213.0	322.6	109.6

また、③から④への増嵩の要因は、次のとおりである。

区 分	金額(億円)
環境保全など社会的要請	
・法面処理	37.9
・伐採木のチップ化有効活用による縮減	▲12.4
設計基準改訂等に伴う変更	
・道路橋示方書の改訂に伴う変更	22.0
設計・施工計画の変更	
・地すべり対策工による変更	8.9
物価の変化・消費税の導入による変更	53.2
計	109.6

ダム周辺の山林保全措置制度の適用事例

項目		徳山ダム	志津見ダム
位置		岐阜県揖斐郡藤橋村	島根県飯石郡頓原町
ダム事業主体		独立行政法人水資源機構	国土交通省中国地方整備局
ダムの諸貯元水	池形式	ロックフィルダム	重力式コンクリートダム
	堤高	161.0m	85.5m
	堤頂長	415.0m	304.0m
貯元水	流域面積	254.5Km ²	213.8Km ²
	湛水面積	13.0Km ²	2.3Km ²
ダム事業工期		昭和46年度～平成19年度	昭和61年度～平成22年度
公有地化事業主体		岐阜県	頓原町
公有地化事業開始年度		平成13年度～	平成14年度～
機能回復補償の付替道路を取りやめる路線		・付替村道 2路線 21.4Km ・付替林道 7路線 30.9Km	・付替林道 3路線 9.9Km
公有地化対象面積		約180Km ² (地権者数約940名)	約560ha(地権者数13名)